

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和2年(2020)12月10日

No. 156

発行 高津啓洋

セミナー盛況・コロナ禍でも

紅葉の映える美しい施設で今回のセミナーも、無事盛況に行う事

が出来ました。セミナーの概容を報告致します。



講師を担当する高津代表

2020年11月21日(土)、東京オリンピック記念青少年総合センターで行いました。一社)南北米福地開発協会と共催で行われました。

この度のセミナーは、若さと内容の濃さを感じとれる素晴らしい内容でした。司会を島田賢二さんが担当、パラグアイからのVTRメッセージ、青年ボランティア隊に2回参加し、レダで半年以上奉仕活動をして来た動物看護師の女性による「レダ動物園構想」等が報告されました。

高齢者が主であったこれまでのレダ活動に新風と希望と躍動感を吹き込んで



くれました。この度は新型コロナウイルスの感染拡大の最中で有りこれまで以上の細心の注意を払い準備して参りました。

東京で1日500名以上の感染

者発生などで、家族の反対で止む無く参加を取り止めた人もおりました。しかし結果的に厳しい人数制限を守りつつ、セミナーを終えることができました。(大滝記)



植樹園の水抜き工事

雨季対策

レダは雨季に入り、低地は水浸しになるように、必要に応じて水抜きをしています。今回も、第一植樹園にたまった雨水を排水して、植樹の木々を救済しました。

2021年カレンダー配布中

植林が地球を救う

世界に広げよう植樹の輪 **2021** (令和3年) 環境保全をわたしたちの手で